

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会(連合群馬)

発行人 阿部和彦
編集人 小川 剛

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地の2
(群馬県勤労福祉センター2F) 2008年11月号
TEL.027-263-0555 (代) No.166
FAX.027-261-0549 大会特集号
Eメール: info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL: http://www.rengo-gunma.gr.jp/

第13回定期大会開催



大橋豊会長あいさつ

**地域の努力なくして皆の幸せなし。
皆の努力なくして地域の発展なし!**

第10期は、8期以降取り組んできた組織改革の流れを継承しつつ、新たな分野への挑戦と全ての活動のステップアップを目指し取り組みを進めてきました。

第11期は、これまでの活動の定着・強化をめざす中で、地域への影響を高めるために地協活動のさらなる強化に取り組み、非正規労働センターの活動の充実、喫緊の課題である組織率低下の歯止めと組織拡大については、労働運動の低下が勤労者にどのような負の影響をもたらすのか、危機感を共有し粘り強く取り組みを進めたい。

08春闘では、労働分配率を反転させるべく交渉しましたが、達成には程遠い結果となりました。加えて、国際的に低いと言われている時間外割増率論議も継続協議が大勢で今後も粘り強い交渉が必要です。

ワーク・ライフ・バランス社会に向けた取り組みでは、職場や社会の中での大きな格差解消に向け、全ての勤労者が安全で安心して働ける職場作り、ディーセントワーク(人間らしい働き方)を実現しなければなりません。言葉でなく活動の幹として取り組むことが重要であります。

衆議院議員選挙は、政権交代に向けての最大のチャンスと捉えた対応、前橋市議選も年明けに行われますので、総力を挙げて取り組む必要があります。政策については、県民の声を代表し、議員懇をはじめ関係団体との連携を深め、政策実現力を高めます。

我々の活動も2009年12月で20周年を迎えます。連合群馬結成20周年企画プロジェクトをスタートさせ、これまでの先輩方のご労苦に感謝すると共に、連合群馬の更なる発展に向けた心合わせができるよう、皆様のご協力をお願い致します。“我々自身の活動に自信を持って、守るべきを守り、変えるべきは勇気を持って変えて行きましょう!”

第11期活動の基本目標

**“格差社会を是正し、
広げよう 笑顔の輪”**

10月25日(土)、前橋商工会議所において、代議員136名をはじめ、役員・傍聴者など247名が参加する中、第13回定期大会を開催しました。

第10期2年間の活動を総括するとともに、引き続き「すべての県民が安心して暮らせる地域社会の実現」を目指し、向こう2年間の第11期の活動方針、ならびに前半期の活動計画を確認しました。

また、2009年度予算、役員選挙、役員功労表彰においても満場一致で承認され、第11期がスタートしました。



執行部



活動方針の提案
阿部事務局長



会計監査
丹羽利行氏
(フード連合)

大会役員の皆様



大会議長

吉岡圭一氏
(自動車総連)

山田茂氏
(化学総連)



資格審査委員長
小見代議員
(情報労連)



大会運営委員長
魚屋代議員
(自治労)



選挙管理委員長
堀口代議員
(電力総連)